



授業計画書

教科名： 電装実習 1

2024年度

実習

国際自動車整備科

時期：

1年

前期

科目：

自動車整備作業

時間数：

20時限

(32時間)

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY21	新規	3月1日	小山
FY22			
FY23			
FY24			
FY25			
FY26			

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

国際自動車整備科		2024年度 授業計画			
時期	1年前期	単元	実習	教科名	電装実習 1
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	安全テキスト	発行日	2021.3.1 新規
			整備機器		
総時間	20時限(32時間)			教科担当	合田 英昭
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 ・ 非該当 ・ 自動車整備士として、自動車電装整備の実務経験がある教員により各電装の構造および分解・組立について指導する。					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入) 1. 自動車整備士の学習に必要な基礎知識、技術を指導する 2. 安全の基本方針を理解し、災害の発生原因を知る。 3. 自動車に触れ、各装置の名称、役割、作動を理解する。 (出身国によっては、乗用車に触れた経験が無い学生も居る) 4. 日本語による説明にて内容を理解する。					
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか) 1. 自動車整備に必要な用語を知る 2. 自動車整備士として必要な安全知識を得る。 3. 自動車整備に必要な安全作業を日本語で説明できる 4. 自動車各部の名称、役割を覚える。 5. 自動車各部の取り扱いを理解する。 6. 操作方法から日本語(自動車用語)を理解する。					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目) 筆記試験で60点以上を合格とする。					
5. 準備学習 毎回の授業開始前までに、授業で進む予定のところまでルビを振るなど、声を出して読めるようにしておくこと					

